



2018年10月26日

各位

会社名 株式会社 P A L T A C
 代表者名 代表取締役社長 二宮邦夫
 (コード番号:8283 東証一部)
 問合せ先 常務執行役員 経営企画室長 嶋田政治
 (TEL. 06-4793-1090)

第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正 並びに剰余金の配当及び配当予想(増配)の修正に関するお知らせ

2018年5月8日に公表いたしました、2019年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会において2018年5月8日に公表いたしました2019年3月期通期業績予想の修正並びに2018年9月30日を基準日とする剰余金の配当及び期末配当予想の修正につきまして、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正等について

(1) 2019年3月期第2四半期(累計)個別業績予想値と実績値の差異 (2018年4月1日～2018年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	512,000	12,800	14,000	9,500	149.49
実績(B)	521,804	13,750	15,019	10,251	161.32
増減額(B-A)	9,804	950	1,019	751	
増減率(%)	1.9	7.4	7.3	7.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年3月期第2四半期)	494,838	12,450	13,645	9,355	147.22

(2) 2019年3月期通期個別業績予想の修正 (2018年4月1日～2019年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,000,000	24,500	27,500	18,500	291.12
今回修正予想(B)	1,010,000	25,500	28,500	19,000	298.99
増減額(B-A)	10,000	1,000	1,000	500	
増減率(%)	1.0	4.1	3.6	2.7	
(ご参考)前期実績 (2018年3月期)	966,684	23,006	25,498	17,453	274.65

(差異及び修正の理由)

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、猛暑による影響や、夏以降に相次いだ自然災害に伴う、小売店舗の臨時休業やインバウンドツーリストの一時的な減少の影響などがあったものの、女性の社会進出などの生活スタイル変化にあわせた付加価値商品の浸透や小売業・メーカーとの連携強化により計画を上回りました。また、中期経営計画の中で進めている品質を伴った生産性向上の取組みの成果などにより、販売費及び一般管理費の対売上高比率が計画を下回り、営業利益以下の各段階利益において増益となりました。

また、通期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間の実績を加味し、予想を修正するものであります。

2. 剰余金の配当及び配当予想の修正について

(1) 配当の内容 (第2四半期末)

	決定額	直近の配当予想 (2018年5月8日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2018年9月30日	同左	2017年9月30日
1株当たり配当金	34円00銭	33円00銭	31円00銭
配当金総額	2,160百万円	—	1,969百万円
効力発生日	2018年12月3日	—	2017年12月4日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(2) 配当予想の修正

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想	33円00銭	33円00銭	66円00銭
今回修正予想		34円00銭	68円00銭
当期実績 (2019年3月期)	34円00銭		
前期実績 (2018年3月期)	31円00銭	33円00銭	64円00銭

(修正の理由)

当第2四半期累計期間の実績及び通期の業績予想における利益の上方修正を受け、当社の利益配分に関する基本方針に基づき、中間配当金につきましては、前回予想に比べ1株当たり1円増配し34円、期末配当金の予想につきましても1株当たり1円増配し34円といたしました。

これらの結果、1株当たり年間配当金は、前回予想に比べ2円、前期に比べ4円の増配となる見込みです。

※上記の業績予想及び配当予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績等は様々な要因により、これらの予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

以上